

2022年3月期 第2四半期決算補足資料

2021年11月1日
住友理工株式会社

1. 連結経営成績〔IFRS〕(2021年4月1日～2021年9月30日)

① 連結損益計算書

(単位: 億円)

	2021年3月期 第2四半期累計	2022年3月期 第2四半期累計	前年同期比	
売上高	1,672	2,084	+411	+24.6%
事業利益*	△75	1	+76	-
その他の収益・費用	△48	△2	+46	-
営業利益	△123	△1	+122	-
金融収支	△5	△4	+1	-
税引前四半期利益	△128	△5	+124	-
法人所得税費用	2	△21	-23	-
四半期利益	△126	△26	+101	-
親会社の所有者に帰属する四半期利益	△127	△35	+92	-
非支配持分	0	9	+9	-

* 事業利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除し、持分法による投資損益を含めて算出しております。

② 事業セグメント別業績

(単位: 億円)

		2021年3月期 第2四半期累計	2022年3月期 第2四半期累計	前年同期比	
売上高	自動車用品	1,431	1,793	+362	+25.3%
	一般産業用品	242	291	+49	+20.3%
	連結 計	1,672	2,084	+411	+24.6%
事業利益	自動車用品	△77	△21	+56	-
	一般産業用品	1	22	+21	-
	連結 計	△75	1	+76	-

③ 所在地セグメント別業績

(単位: 億円)

		2021年3月期 第2四半期累計	2022年3月期 第2四半期累計	前年同期比	
売上高	日本	744	924	+181	+24.3%
	米州	328	456	+127	+38.7%
	アジア	605	755	+150	+24.8%
	欧州その他	183	233	+50	+27.4%
	消去又は全社	△188	△285	-97	-
	連結 計	1,672	2,084	+411	+24.6%
事業利益	日本	△60	△3	+56	-
	米州	△38	△45	-6	-
	アジア	40	60	+20	+48.6%
	欧州その他	△19	△10	+9	-
	消去又は全社	1	△1	-2	-
	連結 計	△75	1	+76	-

各セグメントには、セグメント間取引消去前の数値を表示しております。

④ 為替レート(期中平均)

	2021年3月期 第2四半期累計	2022年3月期 第2四半期累計	前年同期比	
円/米ドル	106.92	109.81	+2.89	+2.7%
円/ユーロ	121.30	130.91	+9.61	+7.9%
円/人民元	15.26	16.99	+1.73	+11.3%
円/タイバーツ	3.38	3.42	+0.04	+1.2%
円/メキシコペソ	4.72	5.49	+0.77	+16.3%
円/ブラジルリアル	19.91	20.90	+0.99	+5.0%

金額や増減率等の数値は、表示単位未満を四捨五入して表示しております。

2. 連結業績予想の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

	売上高	事業利益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前回発表予想	億円	億円	億円	億円	億円	億円	円 銭
第2四半期累計	2,150	40	38	33	15	5	4.82
通期(A)	4,450	135	110	100	55	35	33.71
今回予想修正(B)	4,550	60	35	25	△21	△43	△41.42
増減額(B-A)	+100	-75	-75	-75	-76	-78	-75.13
前期実績(2021年3月期)	3,979	79	2	△6	△34	△50	△47.74

- 上半期の売上高は新型コロナウイルス感染症拡大の長期化や半導体等の不足による各自動車メーカーの生産調整の影響を受け、前回の予想を下回りました。
 このような状況の下、現時点で入手可能な生産情報や予測等に基づいた下半期の売上計画は、引き続き、各自動車メーカーによる生産調整が想定されるものの、挽回生産や為替換算の影響により、前回予想に比べて増収を見込んでいます。
- 利益においては、生産調整の影響や、各地域での鋼材等の原材料価格高騰が継続している中、高騰分の販売価格への転嫁が後追いになることにより、年間を通じて前回予想を下回る見通しです。

以上